

松阪市指定管理者審査選定委員会における審査結果報告について

指定管理者の選定について、審査を行った結果、次のとおり候補者を選定しました。
指定管理者候補団体は、議会の承認を得た後に、正式決定となります。

1.対象施設等

施設名称 松阪市飯高高齢者生活福祉センター
指定予定期間 平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで（5 年間）

2.応募団体数等

公募の結果、1 団体からの申請がありました。

3.審査選定過程

松阪市公の施設に係る指定管理者の指定手続きに関する条例第 4 条に基づき、5 名の審査委員による審査を実施。

4.審査選定委員会の開催日

第 1 回審査選定委員会 平成 25 年 8 月 20 日（火） 募集方法、審査方法等の協議
第 2 回審査選定委員会 平成 25 年 10 月 7 日（月） 申請団体のプレゼンテーションと書類審査

5.審査選定方法

指定管理者の募集にあたり、予め審査基準を決定・公表し、指定管理候補者として審査点の合計点が 135 点（60%）を上回らなければならないこととした。

6.審査選定結果

指定管理者候補団体 松阪市社会福祉協議会 173.0 点（評価の詳細は次ページ参照）

・主な評価内容等

審査選定の結果、各委員の合計平均点が、135 点を上回っており、現在も松阪市飯高高齢者生活福祉センターを良好に管理しているとともに、施設目的に合致した団体であり、今後においても適切な管理運営が期待できるものとして、指定管理者の候補者とすることは適当であると判断した。

今後も、地域福祉の拠点として、より一層の事業展開を期待するとともに、指定管理料の水準とその根拠をより明確にされたい。

7.審査選定委員

	所属団体 ・ 役職名	氏 名
委員長	元三重中京大学 教授	村林 守
副委員長	東海税理士会松阪支部 理事	中谷 悦子
委 員	伊藤行政書士事務所	伊藤 義徳
	飯高地区民生委員・児童委員協議会 会長	木下 康次
	飯南地区民生委員・児童委員協議会 副会長	松本 豊子

選定評価集計表

評価項目 (大項目)	評価項目 (小項目)	評価の視点	配点	A	B	C	D	E	平均点	
管理運営にあたっての基本方針	①団体の理念について	ア.団体の経営方針は明確であるか	5	5	5	5	5	5	5	
		イ.施設の目的等に合致した方針であるか	5	4	5	5	5	5	4.8	
		ウ.指定への意欲・熱意はあるか	5	4	5	5	4	5	4.6	
		エ.施設の現状に対する考え方及び将来展望について	5	4	5	4	4	4	4.2	
	②法令等の遵守について	ア.関連する法令、条例等を理解しているか	5	3	4	5	4	5	4.2	
		イ.公共の仕事という公益性や法令遵守について対応しているか	5	4	5	5	4	5	4.6	
		ウ.経理帳簿・台帳等を整備し、情報公開や監査請求に適切に対応できるか	5	3	4	4	4	3	3.6	
		エ.個人情報保護についての措置が十分にとられているとともに、研修等が確保されているか	5	4	5	5	4	5	4.6	
	③公平な利用について	ア.全ての利用者が平等に利用できる計画となっているか	5	4	4	5	4	5	4.4	
		イ.事業内容に偏りがあり、利用者が限られたり、特定の団体等を優遇する恐れはないか	5	4	4	5	4	5	4.4	
適切な管理運営とサービスの向上	①適切な管理運営計画について	ア.事業計画は十分実現可能な内容であるか	5	4	3	3	4	4	3.6	
		イ.管理運営業務の内容が具体的かつ適切に示されているか	5	3	4	4	4	5	4	
		ウ.効率的・効果的な管理運営の取組みとなっているか	5	3	3	3	4	4	3.4	
		エ.自主事業計画は独創的な、あるいは工夫のみられる発想であるか	5	3	4	4	3	4	3.6	
		オ.自己評価をどのように実施し、管理業務に活かすのかという点検・評価システムが示されているか	5	3	4	3	3	5	3.6	
	②サービスの向上等について	ア.サービスの向上が見込める提案がされているか、実現可能であるか	5	3	3	3	3	4	3.2	
		イ.利用促進を図るための具体的な提案・計画がなされているか	5	3	3	3	3	5	3.4	
		ウ.パンフレットの作成、ホームページの開設、イベントだより等の具体的なPR計画が示されているか	5	4	4	4	3	5	4	
		エ.他施設との連携をどのように図るのか	5	3	4	4	4	5	4	
		オ.利用料金の設定は適切か	5	4	5	5	4	4	4.4	
	③利用者への対応について	ア.利用者等の声や意見の把握及び実現策は具体的なものであるか	5	4	4	5	4	4	4.2	
		イ.利用者等のトラブルの未然防止と対処方法の具体策を定めているか	5	4	4	5	3	5	4.2	
	④地域との連携と貢献について	ア.地域との実情を把握し、地域との連携(協働)及び公共性の担保についての考え方は適切か	5	3	5	4	4	5	4.2	
		イ.再委託や物品調達などについて市内の企業等の積極的な活用に配慮がなされているか	5	3	5	5	3	5	4.2	
		ウ.職員の雇用等について、地元人材の雇用や障がい者の雇用への取組みに配慮がなされているか	5	3	5	5	4	4	4.2	
	安定した管理運営を行う能力	①団体の経営状態について	ア.申請者の運営状況は問題ないか、施設を継続的に安定した管理運営するだけの財政力はあるか	5	4	4	4	4	4	4
			イ.申請者の保有技術・有資格者の有無等、施設の管理運営を適切に行える能力があるか	5	4	4	5	4	5	4.4
		②管理運営体制等について	ア.職員の配置は実際に施設を管理運営できる職員体制となっているか	5	4	4	5	4	5	4.4
			イ.施設を適切に管理運営するための職員研修計画となっているか	5	3	4	5	4	5	4.2
ウ.施設を適切に管理運営するための経理体制となっているか			5	3	4	5	4	4	4	
エ.施設の維持管理業務の実施方法は適切であり遂行可能か			5	4	4	4	4	4	4	
③類似施設の運営実績等について		ア.同種の施設の管理実績等があるか、また、類似施設を管理した経験を有する者がいるか	5	5	4	5	4	5	4.6	
		イ.再委託をする場合、委託の範囲及び委託先は適切か	5	5	5	5	3	3	4.2	
④安全対策について		ア.安全安心面からの保護に関する認識が高いか	5	3	4	4	4	5	4	
		イ.防犯、防災等緊急時の対応や体制は適切に講じられているか	5	3	4	5	4	5	4.2	
		ウ.緊急時の連絡体制は定められているか	5	4	4	4	4	5	4.2	
		エ.利用者の安全管理、緊急時の対応は講じられているか	5	3	4	4	5	5	4.2	
		オ.個人情報の保護に関する認識が高いか	5	3	4	5	5	5	4.4	
		カ.環境負荷の低減等環境への配慮は認められているか	5	4	3	3	4	5	3.8	
経費の削減	①収支予算書について	ア.現実的な収入見込みであるか、収入増となっているか	5	3	3	2	3	3	2.8	
		イ.支出の抑制が図られているか	5	3	3	2	3	3	2.8	
		ウ.提案価格は過去の実績を越えていないか	5	3	2	3	4	3	3	
	②自主事業収支予算書について	ア.現実的な収入見込みであるか、収入増となっているか	5	3	4	3	3	3	3.2	
提案価格		別紙 評価方法 提案価格表による	10	0	0	0	0	0	0	
	総合評価		225	153	174	181	165	192	173	